

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年09月12日

計画の名称	鶴岡市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和03年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	鶴岡市												
計画の目標	第二次スクリーニング計画を作成し、抽出した大規模盛土造成地の危険度評価及び二次調査の必要性と調査の優先度を設定する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	大規模盛土造成地の危険度評価判定 第一次スクリーニングで抽出された大規模盛土造成地の箇所数に対する優先度評価実施率	100%	%	100%
2	宅地耐震化の推進 第二次スクリーニング（地盤調査、安定計算等）の実施率	0%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R02	R03	R04	R05	R06					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	鶴岡市	直接	鶴岡市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画作 成	鶴岡市						5	-			
												小計						5			
												合計						5			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 鶴岡市都市計画課において実施	事後評価の実施時期 令和3年3月
	公表の方法 鶴岡市役所都市計画課窓口にて閲覧
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第1次スクリーニングにより抽出された全ての大規模盛土造成地について、対象地の造成年代調査、現地踏査、優先度評価を実施し、第2次スクリーニング計画を作成した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
盛土造成地の変状の経過観察を継続して行う。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	100	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
2	0	
	最終目標値	0%
	最終実績値	0%